

# Culture Niigata

— “感動”が人をつくる —



## NEXT STAGE

— 情熱の行方 —  
コンテンポラリー・ダンサー 土田貴好

親子で楽しもう  
新潟イベント情報

— シリーズ —  
**URAKATA** 新潟県

Culture Niigata

2018.03-05  
vol.94

【平成30年2月25日発行】発行・編集 / (公財)新潟県文化振興財団 編集・制作 / (株)関東朝日広告社 デザイン / 磯野和也 印刷 / 昭栄印刷(株)

JAバンク

Every day with a smile

JA住宅ローン



耕そう、大地と地域の未来。

JAバンク新潟県信連

## NEXT STAGE

—情熱の行方—

これからの舞台芸術を担う、新潟ゆかりのアーティストを紹介する「NEXT STAGE」。今回は文化庁の新進芸術家海外研修員として今年1月からドイツ・ベルリンで学び始めた新潟市出身の土田貴好さんにダンスを通して育んできた思いを聞いた。

コンテンポラリー・ダンサー

土田貴好 Tsuchida Takayoshi

## 新しい可能性に出会うために生きている

—ダンスが楽しいと感じた、初めての経験は？

中学2年生の体育祭で、「よさこいソーラン節」を踊ったのが初めてです。演目が終わって拍手が起こったときに、「ああ、こんなふうに自分を認めてもらえるんだ」と幸せな気持ちになりました。誰かに自分の思いを伝えるのは得意ではなかったけれど、身体を動かすことで何かを伝えられたり、自己表現ができると知りました。

—新潟商業高校では、ダンス部に入学しましたね。

実はやりたいことが見つからず、「試しに飛び込んでみるか」と入学したんです。新しい挑戦から何か発見できるかもしれないという期待もありました。でも60人くらい女子部員がいる中で男子は僕一人。居場所がなかったし、同級生の視線も痛くて最初はつらいことばかりでした。



高校のダンス部時代

その居づらさを解消するには「センターを勝ち取るしかない」と考えて、誰よりも練習しましたね。放課後の3～4時間はもちろん、それが終わってからも一人で居残ったり、朝みんなより1時間早く登校して自主練習したり。その努力が実り、2年生でただ一人、先輩に混じって選抜メンバーに加わりました。技術云々よりも、「やればできる」という自信を得られたのが大きな収穫だったと思います。

—大学3年生のとき、コンテンポラリーダンスの研修カンパニー「Noism2」に1年間所属していますが、その経緯を教えてください。

埼玉大学に進学して部活でダンスを続けていたのですが、「もっとうまくなりたい」と思っているのに「何をどうすればいいのかわからない状態に陥ってしまいました。

そんなときに「Noism」の舞台映像を見て、衝撃を受けたんです。金森穂さん、井関佐和子さんなど、プロが造り上げる作品の面白さ、芸術性の高さに圧倒されました。「Noism2」はそうそうたる指導者のもと、コンテンポラリーダンスを学べる魅力的すぎる場所。大学を1年休学してでも、技術力と表現力を磨きたいと思いました。

## 人生や魂を さらけ出すダンス表現

—研修生として、どんな世界が待っていましたか？

すべてが印象的で、刺激的でした。もう全然、「Noism1」のダンサーの動きについていけないんですよ。プロとの差に愕然としましたが、「また、ゼロからスタートだ!」と新しい扉が開かれた感じがして、その環境がたまらなく楽しかったです。1年では成長をはっきり感じ取れなかったのですが、大学に戻って作品づくりに携わるうちに、指導された言葉がふと蘇るようになりました。「言われていたのは、こういうことか」と腑に落ちる場面も多くなり、ようやくそこで自分がステップアップできたと気づけました。

—指導された中で特に印象に残っている思い出、現在の活動の支えになっている言葉はありますか？

定期公演のリハーサルを見ていた金森さんが、「本番で自分の生き様を引き出して、見せつけられなければ踊っている意味がない」というようなことをおっしゃっていて、その言葉にとっても共感しました。ダンスは踊り手の人生や魂の表現です。だから振りとの自分の思いが一致していなければ、それが透けて見えてしまう。嘘偽りなくその舞台に存在するために、今でも本番になると思い出している、大切な言葉です。



## 意識と身体が ひとつに昇華した舞台

—大学卒業後はプロの道へ進みますが、どんなふうに活動の場を広げていきましたか？

ダンサーにはカンパニーに所属する人や、フリーランスで活動する人などさまざまな生き方がありますが、僕はフリーランスの道を選びました。コンクールに出場して自分をアピールしながら課題と向き合ったり、作品を公演やフェスティバルに出品したり、また自主パフォーマンスなども積極的に行っていました。

大きな転機となったのは新国立劇場主催「ダンス・アーカイブ in JAPAN 2015」で、舞踊家・折田克子さんの作品に出演した経験です。その出会いによって、舞台上でダンサーがどうあるべきかを学びました。

—例えば、どういうことですか？

なぜゆらめくように手を伸ばすのか、なぜ高くジャンプするのか、振り付けには必ず意味や理由があります。金森さんの言葉とも通じるのですが、ただ踊るのではなく、振りに対する動機を内面を持って丁寧に表現する重要性を、約7ヶ月間身体に叩き込んだ感じです。

—実際舞台で踊ったときは、どんな感覚でしたか？

リハーサルまでは一つひとつの動きを確認していましたが、舞台の幕が上がった途端、意識のかたまりのようになり全身が勝手に動いたんです。観客がいることで心の状態も変わったと思うのですが、作品の中で本当に生きていると実感できた、貴重な体験でした。



## ダンサーを支援する環境を新潟につくりたい

—今年1月からは文化庁の新進芸術家海外研修員として、2年間のドイツ生活がスタートしますね。

ベルリンはさまざまな国から芸術家が集まる都市。レッスンやワークショップを通して、日本人とは骨格も感じ方も全然違う振付家やダンサーたちから、どれだけ新しいものを吸収できるか、その可能性にワクワクしています。

—将来的には、どんな舞踊家をめざしていますか？

僕にはずっと変わらずに持ち続けている夢があるんです。それは新潟にカンパニーを設立して、ダンサーが生きていける環境を整えながら、作品を全国や世界に届けること。

新潟は高校の部活でダンスが盛んなのに、その先続けるための受け皿が充分とはいえません。コンテンポラリーダンスはとくにその傾向が強い。そんな現状を何とか打開していきたいと思っています。

ドイツを研修先に選んだのは、その方法を探る目的もありました。ドイツは各都市に公立の劇場があり、そこには専属の歌劇団や舞踊団がワンセットで存在しているという話を聞きました。自治体とダンサーは公務員のような雇用契約を結んでいるので、安心してダンスを職業としてめざし、ヨーロッパで踊ることを夢見る人が数多くいるといいます。そんな文化をドイツで体感することで、あらゆる方向性やヒントを発見していきたいし、それを新潟に合う形で取り入れられたらと考えています。表現の幅を広げるだけでなく、研修で学んだすべてを、新潟に還元できたらうれしいですね。

撮影協力：新潟市江南区文化会館

## Question & Answer

Q. ご自身の性格を自己分析すると？

こうと決めたら貫き通す頑固な性格。途中で「間違っているかも」と気づいても、曲げたくないと思ってしまうところがあります。

Q. とくに好きな舞台や映画は？

ずっと好きなのはアクション映画です。とくにジャッキー・チェンが出演する映画が大好きで、見てはその動きを真似ていました。

Q. 休日の過ごし方は？

身体のメンテナンスになるので温泉や岩盤浴によく行きま。気持ちよくヨガもしますね。少し前にはエアリアルヨガを体験して、吊るした布に身体を預けながら、空中で逆さまになりました(笑)。

Q. 新潟でのお気に入りの場所は？

いくつかありますが、温泉だと阿賀町鹿瀬にある赤湯温泉。温度が3段階あるうちの、めちゃくちゃ熱いお湯がお気に入り。そこにつかると、一気に身体の疲れが抜けていくんです。



### 土田 貴好

新潟市生まれ。新潟商業高校および埼玉大学でダンス部に所属。「Noism」の研修生としてコンテンポラリーダンスを学んだ後、2014年よりフリーダンサーとして新潟立劇場主催公演などで著名振付家の作品に出演。2017年小倉藍歌とともに、新潟を拠点とするダンスカンパニー「生きる舞踊団 Nephrite」を設立し活動。2018年1月より文化庁の新進芸術家海外研修制度を利用し、ドイツ・ベルリンで2年間を過ごす予定。



コンテンポラリーダンス公演『Limit』(新潟市江南区文化会館)



# 親子で楽しもう

コンサート

助成事業 託児あり

～家族で楽しむポップスからクラシック～  
行ってみよう!!アルカディア 春の音楽会

3/11(日) 14:00 見附市文化ホール アルカディア  
ポレロやディズニーメドレー、ジブリメドレーなど、アルカディアフレンズアンサンブルによる演奏と、坪内麗音さんの美しい歌声をご家族揃ってお楽しみください!

出演:アルカディアフレンズアンサンブル【佐々木友子(ヴァイオリン)、加野晶子(ヴィオラ)、片野大輔(チェロ)、星野勝彦(コントラバス)、倉澤桃子(パーカッション)、金子陽子(ピアノ)】 ゲスト:坪内麗音(ソプラノ)

曲目:ディズニーメドレー、ジブリメドレー、ルロイ・アンダーソン/シンコペーテッドクロック、モーリス・ラヴェル/ポレロ 他

料金

全席自由 500円(当日200円増)

※4歳未満の入場はご遠慮ください。

主催・お問合せ

見附市文化ホール アルカディア  
0258-63-5321



ミュージカル・演劇・舞踊

託児あり

りゅーとびあ演劇スタジオ キッズ・コースAPRICOT  
2018春季公演「ハイジ」-スタジオ・ライアル-

3/17(土) 15:00・18:00・3/18(日) 11:00

3/19(月) 19:00・3/20(火) 19:00

りゅーとびあ スタジオA

春のAPRICOTは、子どもたちの豊かな感性が存分に発揮された、フレッシュなエネルギーに溢れた作品をお届けします!一人一人の表情や小さな息づかいまで伝わるのは、客席と舞台が近いスタジオ空間ならではの、ぜひ、ご家族でお楽しみください!



APRICOT2017春季公演「お芝居探検隊2017」より

【主催】新潟県、(公財)新潟市芸術文化振興財団、新潟県次世代の舞台芸術担い手育成事業実行委員会

出演:APRICOTの子ども達

料金

入場無料(要申込)

※4歳未満の入場はご遠慮ください。

お問合せ

りゅーとびあ事業企画部  
025-224-7000

コンサート

テレビでおなじみエビカニクス  
ケロボンズ ファミリーコンサート in 糸魚川

3/17(土) 13:30 糸魚川市民会館

テレビでおなじみの「エビカニクス」は保育園や幼稚園で大人気の定番体操曲です。子どもだけでなく大人も一緒に楽しめる、歌あり、笑いあり、あそびあり、体操あり、ミュージックパネルあり、なんでもありのステージ!ご家族お誘い合わせのうえ、ぜひお越しください。

出演:ケロボンズ

料金

全席指定 大人 2,000円

高校生以下 1,000円(当日各500円増)

3歳未満陸上鑑賞無料(1名のみ)

お問合せ

糸魚川市民会館 025-552-5900

【主催】糸魚川市



美術展・写真展

託児あり

ディズニー・アート展  
いのちを吹き込む魔法

5/13(日)まで 新潟県立近代美術館

9:00~17:00 (券売は16:30まで) 月曜休館 ただし、3/26、4/2、4/30、5/7は開館  
ミッキー・マウスの誕生作から「モアナと伝説の海」まで、約90年分の原画等が展開、そのほとんどが日本初上陸!

料金

一般 1,500円 高校・大学生 1,300円

中学生以下 無料

関連イベント

ディズニー映画上映会

4/14(土)「ピノキオ」、4/21(土)「ファンタジア」、

4/28(土)「101匹わんちゃん」

各作品 14:00 参加無料・要観覧券

お問合せ

新潟県立近代美術館 0258-28-4111

【主催】新潟県立近代美術館、TeNYテレビ新潟、ディズニー・アート展新潟実行委員会



「ミッキーのハワイ旅行」より 1937年 ©Disney Enterprises, Inc.

# 新潟イベント情報

県内で行う様々な催物をお届けします。  
会場に足を踏み入れると、そこは別世界。  
是非、体感してみてください。

「新潟イベント情報」への掲載をご希望の方は、下記までご連絡ください。  
次号vol.95は、5月下旬発行予定です。4/8(日)までに、6月～8月の催物情報をお寄せください。

(公財)新潟県文化振興財団 事業課「カルチャーにいがた」係

TEL 025-228-3577 FAX 025-228-3818 E-mail jigyou@niigata-bunka.jp

※ **助成事業** は(公財)新潟県文化振興財団助成事業です。  
※主催者等の都合により、内容等が変更になる場合があります。また、未就学児は入場不可場合があります。☺️ **託児あり** の公演には託児室を設置します。(要予約)  
詳細については、各問い合わせ先へご確認ください。

ホームページ「新潟文化物語」にも各種催物情報を掲載しています。  
掲載をご希望の方はホームページ上から登録をお願いします。

新潟文化物語  検索

分野別アイコン

コンサート

ミュージカル・演劇・舞踊

古典・伝統

美術展・写真展

イベントなど

コンサート

第17回 おしゃぎり会館 和みの夕べ三味線コンサート  
史佳 Fumiyoshi ~親子共演~

3/3(土) 18:00 おしゃぎり会館(村上市郷土資料館)

ふるさと新潟に拠点を置き、三味線プレイヤーとして国内外で活躍している史佳と、新潟高橋竹山会の二代目会主を継承、史佳の師匠として母である高橋竹育の親子共演をお楽しみください。  
出演:史佳 Fumiyoshi  
賛助出演:高橋竹育



関連イベント  
特別展「第34回城下町村上に伝わるひな人形展」  
受付後に見学ができます。

料金 全席自由 一般 1,000円 高校生以下 500円(定員80名)  
※未就学児の入場はご遠慮ください。

お問合せ おしゃぎり会館(村上市郷土資料館) 0254-52-1347 村上市民ふれあいセンター 0254-52-0201

【主催】村上市

コンサート

助成事業

柏崎音楽協会20周年記念  
グロリア演奏会

3/4(日) 14:00 柏崎市文化会館 アルフォーレ

20周年を記念して、地域の演奏家を募ってオーケストラと合唱による「グロリア」を演奏いたします。会場一杯に広がるハーモニーをお楽しみください。

出演:船橋洋介(指揮)、  
鈴木愛美(ソプラノ)、  
向野由美子(メゾソプラノ)、  
柏崎音協合唱団、  
音協アンバーサリーオーケストラ



料金 全席自由 2,000円 高校生以下 無料  
※未就学児の入場はご遠慮ください。

主催 お問合せ 柏崎音楽協会 090-9428-2344(近藤)

コンサート

第8回 新潟大学合唱団現役生・OBOG合同演奏会

3/4(日) 15:00  
新潟市音楽文化会館

在団生の瑞々しく勢いのある歌声。卒団生の熟練した歌唱技術と、会場を包み込むあたたかい歌声。合わされば、当団の持ち味である爽やかで美しいサウンドに。聴けば日々の疲れが癒え、明日への活力が湧くことでしょう!ご来場お待ちしております。

曲目:新潟大学学生歌、高田三郎/混声合唱組曲「水のいのち」より「雨」「川」「海よ」、名島啓太/ミサ曲第1番「日本から」より「Gloria」「Sanctus-Benedictus」他



料金 入場無料

主催 お問合せ 新潟大学合唱団 090-7174-5109(潤間)

コンサート

大瀧拓哉 ピアノリサイタル

3/10(土) 14:00 長岡リリックホール コンサートホール

16オルレアン国際ピアノコンクールで優勝した大瀧拓哉の地元長岡での凱旋公演!  
曲目:J.S.バッハ/フランス組曲第5番、  
ペラ・バルトーク/ラプソディ Op.1、  
武満徹/雨の樹素描I,II~オリヴィエ・メシヤンの追憶に~ 他

新潟セントラルフィルハーモニー管弦楽団  
特別演奏会 大瀧拓哉 ピアノ協奏曲のひとつ  
3/18(日) 14:00 秋葉区文化会館  
料金:全席自由 3,500円(当日500円増)  
主催:お問合せ:新潟セントラルフィルハーモニー管弦楽団  
090-4135-5229(石丸)



料金 全席自由 一般 1,500円 学生 500円(当日各500円増)  
※未就学児の入場はご遠慮ください。

主催 お問合せ アート・サポート長岡 事務局 080-3544-5657(片野)

コンサート

段十ろう 開館記念公演会  
鈴木秀美指揮 オーケストラ・リベラ・クラシカ  
2018 in TOKAMACHI

3/10(土) 14:30 越後妻有文化ホール 段十ろう  
ソリスト・レベルのアーティスト50名が国内外から集結、表現力の高さと楽曲への斬新なアプローチが話題になっています。

出演:鈴木秀美(指揮)、  
オーケストラ・リベラ・クラシカ  
(管弦楽)  
曲目:ベートーヴェン/交響曲第5番  
八短調作品67「運命」、交響曲  
第6番へ長調作品68「田園」



料金 全席指定 4,000円(当日1,000円増) 高校生以下 2,000円(当日500円増)  
※未就学児の入場はご遠慮ください。

お問合せ 段十ろう 025-757-5011

【主催】十日町市文化協会連合会

ミュージカル・演劇・舞踊

秋葉の舞台上で遊ぼう! 公演vol.4

3/11(日) 14:00 新潟市秋葉区文化会館

子どもから大人まで幅広い年代のメンバーによる市民ミュージカル、新津南高校演劇部による舞台、一般公募の合唱団「コーラス里山の風」と秋葉区文化会館レジデンス合唱団「フォリエ」による合唱と盛り沢山の舞台をお楽しみに!!

<第1部>  
ミュージカル民話劇「空から飛んできた観音さま」  
出演:公募による参加者  
<第2部>  
「演劇」出演:新津南高等学校演劇部  
「合唱」出演:コーラス里山の風、秋葉区文化  
会館レジデンス合唱団フォリエ



料金 全席自由 一般 500円 75歳以上 300円 未就学児無料(要チケット)  
※3歳未満階上鑑賞はチケット不要

主催 お問合せ 新潟市秋葉区文化会館 0250-25-3301

コンサート

~響け!復興のハーモニー~  
第13回 南魚沼吹奏楽フェスティバル

3/18(日) 13:00 南魚沼市民会館

南魚沼の吹奏楽部と魚沼吹奏楽団、筑波大学吹奏楽団が一堂に会しての演奏会!総勢180名による大迫力の演奏をぜひお聴きください!

出演:湯沢中学校、塩沢中学校、  
六日町中学校、五十沢中学校、  
大巻中学校、六日町高校、  
魚沼吹奏楽団、  
筑波大学吹奏楽団



料金 入場無料

主催 お問合せ 南魚沼市民会館 025-773-5500

古典・伝統

妙高和太鼓フェスティバル

3/11(日) 13:30 妙高市文化ホール

妙高に春をつげる和太鼓の祭典。11年目の新たなステージに、いよいよ新潟万代太鼓神龍会が登場!!終演後に妙高スイーツ抽選会あり!  
特別ゲスト:新潟万代太鼓神龍会(新潟市)

出演:景虎太鼓、須弥山太鼓保存会、高橋三弦会、かなやの里更生園太鼓クラブ遊遊太鼓、太鼓塾むかしとんぼ、あらいばやし保存会



料金 入場無料(要入場整理券)

主催 お問合せ (公財)妙高文化振興事業団 0255-72-9411

コンサート

託児あり

新潟県民会館アウトリーチ事業  
春のジョイントコンサート

3/18(日) 14:00 魚沼市小出郷文化会館

「リゅーとびあアウトリーチ事業登録アーティスト」として、新潟市内の多くの小学校で演奏を披露するなど、子どもから大人まで、たくさんの方々に音楽を届けてきた演奏家たちが出演。楽器や身体から奏でられる生音のぬくもりが、会場にひと足早い春を運んでいきます。

出演:加藤礼子(ヴァイオリン)、斉藤晴海(ピアノ)、小山瑠美子(ソプラノ)、薫風之音(箏、尺八)  
曲目:エルガー/愛の挨拶、瀧廉太郎/花、松任谷由実/春よ、来い 他



料金 全席自由 1,000円  
※未就学児の入場はご遠慮ください。

お問合せ 新潟県民会館 025-228-4481 魚沼市小出郷文化会館 025-792-8811

【主催】(公財)新潟市芸術文化振興財団、魚沼市小出郷文化会館

ミュージカル・演劇・舞踊

Sing a Song

3/21(水・祝) 15:00

上越文化会館 大ホール

戸田恵子、大和田獏など豪華キャストで贈る、歌に生きた一人の女とその歌を愛した人々の物語。お見逃しなく!!

出演:戸田恵子、鳥山昌克、高橋洋介、岡本篤、藤澤志帆、大和田獏



料金 全席指定 S席 3,500円 A席 3,000円 A席学生 1,500円  
※未就学児の入場はご遠慮ください。

主催 お問合せ 上越文化会館 025-522-8800

イベントなど 助成事業

### 越後妻有文化ホール・十日町市中央公民館開館記念 三清会 唄と踊りの誘い

3/25(日) 12:00 越後妻有文化ホール 段十ろう

越後妻有文化ホール・十日町市中央公民館「段十ろう」の開館を記念して、発足29年を迎える三清会の「唄と踊りの誘い」が盛大に開催されます!会員はもちろんのこと、県外からも多くのゲストを招き舞台を華々しく彩ります。この機会にぜひ、新会館へ足をお運びください。

出演: 踊り「津軽じゃんから節」、  
「津軽あいや節」、  
懐かしのメロディー、  
寸劇 水戸黄門  
「蝦夷から故郷に帰る」、  
フルート銀の笛ピロロ 他



ゲスト「太田流らびっ子組」

料金	入場無料
主催 お問合せ	三味線三清会 090-8002-9426

ミュージカル・演劇・舞踊 託児あり

### 宝塚歌劇雪組全国ツアー

4/3(火) 新潟県民会館 大ホール  
4/4(水) 上越文化会館 大ホール  
昼の部 14:00 夜の部 18:00

8年ぶり!雪組が新潟・上越に!新選組副長・土方歳三の生き様を描いた物語と、新生雪組の「船出」を盛大に祝福する颯爽絢爛なレビュー作品にどうぞご期待ください!

出演:望海風斗、真彩希帆 他  
演出:幕末ロマン「誠の群像」-新選組流亡記-  
レビュー・スペクタキュラー  
「SUPER VOYAGER!」-希望の海へ-



©宝塚歌劇団

料金	全席指定 S席 7,300円 A席 6,000円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。
お問合せ	新潟県民会館 025-228-4481 上越文化会館 025-522-8800

【主催】TeNYテレビ新潟、(公財)新潟市芸術文化振興財団(新潟のみ)、上越文化会館(上越のみ)

コンサート

### ジャズピアニスト木原健太郎ピアノソロライブ in 三光寺 “Heart Song”

5/6(日) 10:30 三光寺

歌うピアニスト、木原健太郎がお送りする、ジャンルの垣根を超えたピアノソロライブが新発田市の三光寺で開催されます。ハートソングと題して、オリジナル曲からみなさん良くご存じのスタンダード曲まで、心あたたまる、時にワクワクする楽曲が散りばめられたライブです!

出演:木原健太郎(ピアノ)  
曲目:Heart Song、  
上を歩いて歩こう 他



木原健太郎

料金	一般 2,000円(当日500円増) ※未就学児の入場はご遠慮ください。
主催 お問合せ	三光寺 0254-22-4467

コンサート 託児あり

### ズービン・メータ指揮 イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団

5/27(日) 16:00 りゅーとぴあ コンサートホール

50年以上にわたる固い絆で結ばれているズービン・メータ&イスラエル・フィルによる待望の新潟公演。「世界最高の弦」と評される芳醇な演奏をどうぞお楽しみください。

出演:ズービン・メータ(指揮)、  
イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団  
曲目:モーツァルト/交響曲 第38番 二長調  
K.504 「ブラハ」、マーラー/交響曲 第5番嬰ハ短調



©Kiyonori Hasegawa

料金	全席指定 SS席 20,000円 S席 17,000円 A席 12,000円 B席 8,000円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。
お問合せ	りゅーとぴあチケット専用ダイヤル 025-224-5521

【主催】(公財)新潟市芸術文化振興財団、NST

コンサート

### Beethoven Violin Sonatas 全曲演奏会 第2回

4/14(土) 18:30 だいしホール

ベートーヴェンが遺したヴァイオリン・ソナタ全曲演奏に新潟出身の演奏家、廣川抄子と石井朋子が挑む第2弾。「未来に繋がるベートーヴェン像への終わりなき旅の始まり」とも言えるこのチャレンジ、ヴァイオリン・ソナタの傑作「スプリング・ソナタ」、そしてベートーヴェンの真骨頂、第10番をお楽しみください。

出演:廣川抄子(ヴァイオリン)、  
石井朋子(ピアノ)  
曲目:ベートーヴェン/ヴァイオリン・ソナタ  
第5番「春」Op.24、  
第4番Op.23、第10番Op.96



料金	全席自由 2,500円(当日500円増) ※未就学児の入場はご遠慮ください。
主催 お問合せ	デュオを楽しむ会 090-4741-4026

イベントなど

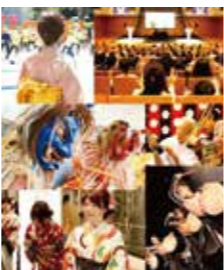
### アート・ミックス・ジャパン

4/14(土)・4/15(日) 11:00~19:35

各公演により異なります。

りゅーとぴあ / 燕喜館

※スケジュール、料金、その他各種企画等、詳細はホームページをご覧ください  
一流の伝統芸能を「気軽に」「楽しみながら」「学べる」、日本文化の祭典、アート・ミックス・ジャパン。今年は2会場にて2日間に渡り、主要公演全24公演を開催します!1公演あたり45分と、気軽に思う存分公演のハシゴを楽しめます。驚き、笑い、感動…。はたして今年はどうな芸術に会えるのか、どうぞご期待です。



料金	1,100円~3,700円 ※各公演により異なります。
主催 お問合せ	アートミックスジャパン実行委員会 025-383-6630

美術展・写真展

### 小林古径邸 冬季展

3/25(日)まで 登録有形文化財 小林古径邸  
10:00~16:00 2/28まで冬期休館、月曜、祝日の翌日休館

上越出身の日本画家・小林古径の居宅と画室に、「冬」をテーマにした作品を複製画で紹介しします。「白菜図」や「水仙」など冬の風物を描いたものや、「富士山」や「梅」などの縁起の良い題材も。古径の絵とともに冬の古径邸の風情をお楽しみください。



料金	一般 200円 小・中・高校生 100円 未就学児 無料 ※上越市内の小・中学生は無料
主催 お問合せ	登録有形文化財 小林古径邸 025-525-2429

### マイセン展 磁器の動物園

3/25(日)まで 雪梁舎美術館  
9:30~17:00 月曜休館(祝日の場合はその翌日)

雪梁舎美術館の所蔵のマイセン磁器の中から、動物や鳥をモチーフにした人形や絵付けを取り上げ、「磁器の動物園」をテーマに楽しい展覧会を開催します。命ある動物たちを磁器で表現し続けるマイセンは、その芸術性と品質において最高峰の地位を保っています。この機会にぜひ足をお運びください。



マイセン(サルの家豚(トランペット))

マイセン(新の上の雄鶏)

料金	一般 500円 中学生以下 無料
主催 お問合せ	雪梁舎美術館 025-377-1888

コンサート

### 榊原大コンサート feat.NAOTO

4/22(日) 16:00 新発田市民文化会館

作・編曲家兼ピアニスト、榊原大。NHK連続ドラマ小説のテーマ曲をはじめ、映画やテレビドラマ、ニュース番組など多数手掛けており、ジャンル不問の卓越したセンスは必見です。また多岐にわたって活躍を続けるヴァイオリニストのNAOTOを迎え、二人の息の合った華麗なパフォーマンスは圧巻です。お見逃しなく。

出演:榊原大(ピアノ)、  
NAOTO(ヴァイオリン)



料金	全席指定 5,000円
主催 お問合せ	下越音楽鑑賞協会 0254-22-1404

ミュージカル・演劇・舞踊 託児あり

### 文学座公演「怪談 牡丹燈籠」

4/27(金) 18:30  
長岡リリックホール シアター

三遊亭円朝の怪談噺を、杉村春子と北村和夫の名コンビで劇化し、大好評を博した同作品が20年の時を経て蘇ります。  
原作:三遊亭円朝  
脚本:大西信行  
演出:鶴山仁  
出演:早坂直家、富沢亜古、沢田冬樹、岡寛恵、永宝千晶



料金	全席指定 3,000円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。
主催 お問合せ	(公財)長岡市芸術文化振興財団 0258-29-7715

### 吉野秀雄没後50年記念 會津八一と吉野秀雄 ~師として弟子として~

3/25(日)まで 新潟市會津八一記念館  
10:00~18:00 (入館は17:30まで) 月曜(祝日の場合はその翌日)、3/22休館

歌の師弟関係にあった會津八一(1881~1956)と吉野秀雄(1902~67)。吉野の支援者、故小竹久爾氏(元柏崎日报社長)遺族から吉野の歌書作品が會津八一記念館に多数贈られました。本展はそのお披露目を兼ねて吉野没後50年を記念して開催します。

関連イベント

文芸講演会「写生の詩学- 八一、茂吉から吉野秀雄へ」  
3/6(火) 14:00 日報ホール(メディアシップ2F)  
講師:若松英輔氏(批評家・随筆家)  
定員150名(要申込) 参加費500円



鎌倉・吉野秀雄邸にて(1940年撮影 吉野美耶子氏提供)

料金	一般 500円 大学生 300円 高校生 200円 小・中学生 100円
主催 お問合せ	新潟市會津八一記念館 025-282-7612

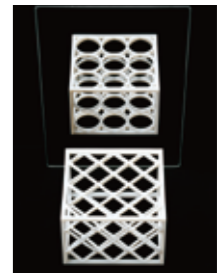
### 錯覚展 2017-18 不可能立体の不条理世界 Part2

3/27(火)まで 池田記念美術館  
9:00~17:00 (入館は16:30まで、最終日は15:00終了) 水曜休館

昨年開催し大好評だった「錯覚展」が1年ぶりに帰ってきました。東大名誉教授、明治大学特任教授の杉原厚吉先生が制作した、実際とは違うように見えてしまう錯視作品を紹介。今回の特別展では、新作と前回展示できなかった未公開作品を中心に展示します。多くの驚きと感動を与えた不可能立体の不思議な世界をご堪能ください。

同時開催

日本の写真史に名を刻んだ101人展  
魚沼ベストショット展PartVII -交差する写真展-



料金	一般 500円 高校生以下 無料
お問合せ	池田記念美術館 025-780-4080

【主催】(公財)池田記念スポーツ文化財団

**外山康雄 野の花の水彩画展**

**3/13(火)~4/1(日)**  
新潟県立植物園 観賞温室 第3室  
9:30~16:30 (入館は16:00まで) 3/19、20休館

山野草を水彩画で描く外山康雄氏の展覧会です。南魚沼市(旧塩沢町)に古民家のギャラリー「野の花館」を構え、美しい自然に囲まれながら四季折々の野の花を描き続けてきました。植物園のアトリウムで、新潟県内に生息する美しい花の世界が広がります。山野を散策しているような気分をお楽しみください。



野の花館 外山康雄 大三角草

**料金** 一般 600円 シルバー 500円 小・中学生 100円 ※土・日・祝日は小・中学生無料  
**主催** 新潟県立植物園 **お問合せ** 新潟県立植物園 0250-24-6465

**コレクション展Ⅲ 美術のドラマツルギー「名場面」のつくりかた**

**4/8(日)まで 新潟市美術館**  
9:30~18:00 (券売は17:30まで) 月曜、3/27~31休館

芸術家たちは、どうやって作品の中で「ドラマ」を「演出」しているのでしょうか。それぞれの「名場面」がどうやって生まれてきているのか、新潟市美術館の所蔵品の中から解き明かしていきます。美術家という名監督の作劇術、その秘密に迫っていきましょう。



深井隆 <月の底一月のない夜> 2000年

**関連イベント**  
**ギャラリートーク** (要観覧券)  
2/24(土)、3/24(土) 各日14:00  
新潟市美術館学芸員による解説  
**料金** 一般 200円 高校・大学生 150円 小・中学生 100円 ※土・日・祝日は小・中学生無料  
**主催** 新潟市美術館 **お問合せ** 新潟市美術館 025-223-1622

**古代アンデス文明展**

**3/21(水・祝)~5/6(日) 新潟県立万代島美術館**  
10:00~18:00 (券売は17:30まで) 4/16(月)休館

南米大陸西岸に栄えた古代アンデス文明。地上絵で知られるナスカや黄金の都といわれたシカンなど、アンデス文明を代表する9つの文化を、優れた意匠の土器、織物、黄金製品やミイラなど、選び抜かれた約200点の貴重な資料を通して紹介します。アンデスに人類が到達した先史時代から、16世紀のスペイン人によるインカ帝国征服まで、約1万5千年の文明史をご覧ください。



《象嵌のマスク》モチェ文化(紀元200年頃から750/800年頃) ペルー文化省・国立博物館所蔵 撮影:森井豊

**料金** 一般 1,300円 高校・大学生 1,100円 中学生以下 無料  
**主催** 新潟県立万代島美術館 **お問合せ** 新潟県立万代島美術館 025-290-6655

**「着物展」-小澤家ゆかりの品々-**

**3/17(土)~4/1(日) 新潟市文化財 旧小澤家住宅**  
9:30~17:00 月曜、祝日の翌日休館

江戸時代後期から新潟町で活躍していた商家、小澤家。明治時代に成長した豪商の屋敷構えを構成する一連の施設が、今もまだほぼそのまま残されています。本展は小澤家ゆかりのむかしの着物に焦点をあてて紹介します。北前船の時代を彩った館とともにお楽しみください。



**料金** 一般 200円 小・中学生 100円 ※土・日・祝日は小・中学生無料  
**主催** 新潟市文化財 旧小澤家住宅 **お問合せ** 新潟市文化財 旧小澤家住宅 025-222-0300

**聖悠紀 超人ロック 生誕50周年展 Part4**

**3/1(木)~4/10(火) 新潟市マンガの家**  
11:00~19:00  
水曜休館(祝日の場合はその翌日)

「超人ロック」は今年生誕50年を迎える、単独作家による未曾有の超長期シリーズの連載作品です。本展では「超人ロック」を中心とした原画や、その他作画グループ肉筆回覧誌、修業時代とプロデビュー時代の作品など多数展示予定。聖作品の全容を可能な限りご紹介していきます。新発田市出身の作者、聖悠紀の世界に浸ってみませんか。



©聖悠紀

**料金** 入場無料  
**主催** 新潟市マンガの家 **お問合せ** 新潟市マンガの家 025-201-8923

**野鳥写真展**

**2/24(土)~5/6(日) 愛鳥センター 紫雲寺さえずりの里**  
9:00~16:00  
月曜休館(祝日の場合はその翌日)

県民から広くお気に入りの1枚を募集した野鳥の写真展です。本展では、賞を受賞した優秀作品はもちろんのこと、応募された作品すべてが展示されます。新潟の豊かな自然環境に生きる野鳥たちの魅力的な姿を捉えた写真を通して、自然の素晴らしさや野鳥と人との交流の仕方の大切さについて一緒に考えてみましょう。



金賞受賞作品「ひっくり返る(オオタカ君、ケアンズリ)」 撮影:安野邦夫

**料金** 入場無料  
**主催** 愛鳥センター紫雲寺さえずりの里 **お問合せ** 愛鳥センター紫雲寺さえずりの里 0254-41-4500

**新潟県文化振興財団 平成30年度事業のご案内**

県内各地のホールなどと共催で以下の公演を実施する予定です。詳細はカルチャーにいがたvol.95(5月25日発行)でお知らせします。

**プラハ・チェロ・カルテット 4/14(土) 発売開始**

国際コンクールの入賞歴を数多く持つ凄腕演奏家たちによるチェロ四重奏。クラシックの定番から映画音楽、ポップスまでダイナミックな演奏とユーモアに溢れるパフォーマンスにご期待ください。

**6/4(月) 19:00 越後妻有文化ホール 段十ろう**

**6/6(水) 19:00 柏崎市文化会館 アルフォーレ**

曲目:パツハ/C線上のアリア、ドヴォルザーク/ユモレスク、ピアソラ/リベルタンゴ、「オペラ座の怪人」序曲、ミスター・サントマン 他



**料金** 全席自由 2,000円 中学生以下 500円(当日各500円増) ※未就学児の入場はご遠慮ください。

**新国立劇場バレエ団 こどものためのバレエ劇場『シンデレラ』**

誰もが知っている「シンデレラ」の物語が小さなお子様にも楽しんでいただけるバレエになりました。本格的なクラシック・バレエとして振り付けられているので大人の方にも十分見ごたえのある作品。バレエデビューは県民会館で!



撮影:鹿摩隆司

**9/23(日) 新潟県民会館**

**劇団四季 『ソング&ダンス65』**

「キャッツ」「アラジン」「ライオンキング」「アンデルセン」などの、数々の名曲・名場面がぎゅぎゅ詰まった超人気シリーズ!



撮影:荒井健

**10/20(土) 上越文化会館**

**はじめてのオペラ 「魔王」読み聴かせコンサート**

バリトン吉川健一と長岡市出身のソプラノ鈴木愛美による「魔王」読み聴かせコンサートや、童謡メドレー、音楽用語実演ショーなど盛り沢山。

**11/4(日) 長岡リリックホール コンサートホール**



吉川健一 鈴木愛美 石野真穂

**鼓童交流公演 津南・見附 4/20(金) 栃尾 9/10(月) 発売開始**

太鼓の魅力が五感で感じられる舞台。太鼓体験コーナーや楽しいトークが人気!

**6/8(金) 18:30 津南町文化センター**

**6/9(土) 15:00 見附市文化ホール アルカディア**

**11/11(日) 14:00 長岡市栃尾市民会館**



**料金** 全席自由 2,000円 中学生以下 500円(当日各500円増) ※5歳未満の入場はご遠慮ください。

**劇団四季ファミリーミュージカル 『王様の耳はロバの耳』**

わがままな性格からロバの耳に変えられてしまった王様と、その秘密を知った一人の床屋の物語。

**9/30(日) 南魚沼市民会館**

**10/14(日) 糸川市民会館**



撮影:阿部章仁

**はじめての落語**

「笑点」でおなじみの林家三平と、新潟県出身の瀧川鯉橋による、『落語』がさらに面白くなる講座つき落語公演。

**10/20(土) 湯沢町公民館**

**10/21(日) 西山ふるさと館**



林家三平 瀧川鯉橋

**ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団 ニューイヤー・コンサート2019**

2019年の新しい年明けにふさわしい、伝統と格式、躍動感にみちた本場のワルツをお楽しみ下さい。

2019 **1/11(金) 長岡市立劇場**



# マイタウン・コンサート 2018

新潟県出身・在住の演奏家によるお話付きの  
楽しいコンサートを県内各地にお届けします！  
どうぞお楽しみください。

## 7/21 (土) 14:00 十日町市千手中央コミュニティセンター 千年の森ホール

思わず踊りたくなる!?!みなさんご存知の曲をもりだくさんでお届けします。  
出演:藤井裕子(トランペット)、外山裕介(ユーフォニアム)、  
家中勉(チューバ)、竹川由紀乃(ピアノ)、新保幹夫(ドラム)



料金 全席自由 500円 中学生以下 無料  
お問合せ 十日町市生涯学習課(段十ろう内) 025-757-5011

## 7/10 (火) 19:00 粟島浦小中学校 体育館

子どもから大人まで楽しめるアットホームな演奏会。みたこともないよ  
うな様々な打楽器が飛び出します！  
出演:パーカッショングループRim-ictus、若杉百合恵(ピアノ)



料金 入場無料  
お問合せ 粟島浦村教育委員会 0254-55-2114

## 9/28 (金) 19:00 さんぼく会館

自由にきらめく箏の音色と、  
爽やかに駆け抜ける尺八の音  
色。和と洋の垣根を超え、伝  
統の枠を超えた、躍動感あふ  
れるスペシャルコラボレ  
ーションをご体感ください。  
出演:薫風之音(箏、尺八)、  
川崎祥子(ピアノ)、  
藤島玲子(パーカッション)



料金 全席自由 500円 高校生以下 無料  
お問合せ さんぼく会館 0254-77-3798

## 日露交歓コンサート2018

### 10/2 (火) 19:00 聖籠町文化会館

ロシアン・ピアノのメッカ「チャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院」等  
の一流の国際的音楽家がお届けする至極の旋律をお楽しみください。  
出演:オレグ・ボリャンスキー(ピアノ)、ナターリヤ・スクリャービナ(ソプラノ)、  
アレクサンダー・ミリューティン(バラライカ) 他(予定)



料金 入場無料(要申込) ※詳細はvol.95でお知らせします。

## ふれあいホッとコンサート



ホールまで足を運ぶことが困難な方たちにも身近に音楽を楽しんでもらえるよ  
う、各施設にアーティストが出向いて演奏を行うアウトリーチコンサート。2年  
目となる今年は県内各地の特別養護老人ホーム5カ所と病院2カ所、特別支援  
学校3カ所にて開催予定です。県民の皆さまに音楽をもっと身近に、もっと気  
軽に楽しんでいただけるよう、今後もさまざまな活動を継続していきます。

Culture  
Niigata

- 発行回数 年4回(5月、8月、11月、2月)
- 発行部数 15,000部
- 配布先 市町村、公民館、文化施設、金融機関、大学等

- 発行 公益財団法人 新潟県文化振興財団
- TEL 025-228-3577 FAX 025-228-3818
- E-mail jigyou@niigata-bunka.jp WEB http://www.niigata-bunka.jp
- Address 〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-13

「カルチャーにいがた」送付について

「カルチャーにいがた」をご希望の方には郵送料実費にてお送りしています。  
住所、氏名、希望する部数を明記の上、返信用切手(140円/1冊)を添えて、新潟県文化振興財団までお申し込みください。  
複数冊ご希望の場合はお問い合わせください。

— シリーズ —

# URAKATA

裏を  
語る

舞台裏から、芸術の新たな魅力を発信!

舞台をつくっているのはアーティストだけではない。音楽・文化・芸術をもっと身近に感じ  
てもらうためここでは裏方で活躍する人々を紹介。第十一回目は「舞台字幕」の仕事に  
ついてZimakuプラス株式会社代表取締役、奥出昌次さんに話を聞いた。

Zimakuプラス(株)代表取締役  
奥出 昌次

## 海外のオペラ、ミュージカルと 観客をつなぐ「舞台字幕」

海外のオペラやミュージカル、演劇の来日公演を観に  
行った際、頼りになるのが日本語字幕。役者や歌手の  
セリフとほぼ同じタイミングで、舞台上の字幕パネルに  
日本語のセリフが表示されることで、私たちは演者たち  
の言葉がわからなくても内容を瞬時に理解し、その世界  
に酔いしれることができる。

奥出昌次さんは、この日本語のセリフをひと言ずつ表  
示される舞台字幕を手がけるZimakuプラスの代表取締  
役。昨今の来日公演では、すっかりおなじみのLEDによる  
電光表示の字幕を発売して最初に始めたのは、実は奥出  
さんである。

取材当日の現場は東京・日生劇場、奥出さんはオペラ  
『ルサルカ』チェコ語公演の準備に追われていた。

「今日は演出の都合でLEDではなく、プロジェクターを  
使っています。LEDの方が字ははっきり見えるのですが、  
字幕を出す方法はいろいろあるので、そこは臨機応変に  
対応しています。オペレーションのやり方は基本的に同  
じですから」

こうした公演の舞台字幕の依頼を受けると、奥出さん  
たちは事務所で事前準備として字幕原稿の編集に取りか  
かる。翻訳された原稿をもとに、1コメントずつ誤字脱字

やレイアウトをチェックし、音を聞きながらどのタイミン  
グでコメントを出すか確認しておく。本番当日は自分たち  
で機材の設置を行い、本番中は演者の方に合わせて字幕  
のオペレーションを行う。

「一公演につき、一人のオペレーターで対応します。舞  
台を観ながら楽譜や演者の動きを見て、それに合わせて  
字幕を出します。同じ演者でも日によって動きが変わっ  
たりするのですが、あくまでその動きに合わせてます」

演者が歌詞やセリフを忘れてシーンが飛んでしまうこ  
ともある。その場合も臨機応変に楽譜や台本を追いかけ  
て逐次合わせていくそう。

「芝居は後ろに戻ることはなく、必ず前へと進んでいき  
ます。ですから瞬時にセリフを飛ばす対応ができるよう  
にしています。少しでもタイミングがズレると、お客様が  
違和感を覚えてしまい、舞台に集中できなくなってしまう  
恐れがあります。ですから、基本的にはジャストタイミン  
グで、安定して字幕を出し続ける。それを心がけていま  
す」

字幕は決して目立ってはいけぬ。字幕を読むのでは  
なく観る感覚で、すっと頭に入っていきような出し方が大  
切なのだと言う。

「お客様が『今日の舞台、楽しかったね』と言いながら  
楽しそうな笑顔で劇場を後にしてくれるのが一番。字幕  
を意識しなかったというのが、僕らにとっては最大の褒  
め言葉なんです」

# 「今日の舞台、面白かったね」でいいんです 字幕については一切何も言われたい それが僕らにとって最大の褒め言葉

オペラ「ルサルカ」公演前に最終チェックをしている様子。日生劇場 協力／(公財)ニッセイ文化振興財団

## ゼロから立ち上げたLEDを使用した舞台字幕システム

奥出さんはもともと銀行員。8年ほど勤めた後、歌舞伎の音声ガイドを提供する会社へ転職。そこで働き始めて1年ほど経ったころ、社長に呼ばれ、「新事業として舞台字幕をやりたい。君がやってくれ」と頼まれた。当時の字幕は舞台上にある横長のスクリーンにスライドを使って映写するものだった。

「電光掲示板のようなものでもっと良いものは作れないか」と思い、200件近いネオンサインの会社に電話をかけました。その中で協力してくれる会社を1社見つけ、LEDをコンピュータで動かすシステムを完成させました。当時としては画期的な、最新鋭の機材だった。しかし、舞台実績がないことを理由に断られ、どこも採用してくれなかった。

途方に暮れていた矢先、舞台の企画制作を手がける会社の代表であり、舞台監督を務める人物から「新しい字幕のシステムを探している。一度会いたい」と連絡が入る。会いに行くと次の条件を提示された。「コメントごとに明るさを変えられること、歌声やセリフと共にフェードイン、フェードアウトができること。それが実現できれば、君のLEDを採用しよう」

奥出さんはどうしてもこの仕事を取りたくて、再び開発に協力してくれる会社を探した。しかし、当時の技術では難易

度が高く、どこからも断られた。

「すっかり意気消沈して、ふらっと訪ねた町工場の方が“それならアナログ制御の方法でできるよ”と。しかも、その場で回路図を書き始めてくれて。嘘みたいですが、本当にその人に後光が差して見えました」

機材が完成したのがゲネプロ前日。1996年、オペラ『蝶々夫人』で初めて採用された。舞台の両サイドに設置した縦書きの字幕パネルは読みやすく、自家発光するLEDなので照明の影響も受けにくい。「リアルタイムで自由自在に文字の出し方を変えられるのも良い」と評判になり、いろいろな舞台関係者から声がかかるようになっていった。そして2008年、奥出さんは独立し、現在の会社を立ち上げることになる。

## 観客がよりストレスフリーで楽しめる新たな字幕システムを開発

奥出さんの会社は現在、社員5名。全国各地での公演を支える字幕オペレーションを遂行しながら、同時に新たな字幕システムの開発にも力を注いでいる。その一つが表示する言語が自在に変えられる『Zimaku air』だ。

『Zimaku air』は、個人のスマートフォンやタブレット、またはスマートグラスなどの端末で必要な方が、必要な言語で

視点の移動が少なく字幕を見ることができるといえるものです。これなら遠くの席の方で舞台上の字幕がどうしても見づらいという方や外国人の方でもストレスなく舞台を楽しめます。全く新しい字幕の提供手段と言うことで、今注目されています」

舞台字幕は、テクノロジーの発達と共に進化していき、進化することで非常にアナログ的なオペラ、ミュージカルなど伝統的芸能をより快適に支えていく仕事だと奥出さんはとらえている。

「よりお客様に字幕のストレスを感じずに見ていただくためには、もっともっと先端的なテクノロジーを取り入れていく必要があるのかもしれませんが」

舞台字幕の業務はデスクワークも多いが、本番当日は重い機材を持って運ぶことも多く体力を使う。だからこの仕事に就きたいなら、健康であることは必須だと奥出さんは語る。

「それと、公演がすべて終了し、お客様が『ブラボー!』と言いながら、席を立てて惜しみなく拍手してくださる瞬間も、私たちにとっては無上の喜び。お客様にそうやって喜んでもらっている何かの一助になったことがうれしくて、密かに心の中でガッツポーズを取ったりしています(笑)。舞台公演を支えていることが私たちの誇り。そういう喜びを感じてみたいと思う人は、ぜひ門を叩いてほしいですね」

次号-シリーズ-URAKATAは舞台デザインにスポットをあてます。



Zimaku Plus(株)代表取締役 奥出 昌次

1962年大阪府生まれ。大学卒業後、地方銀行勤務を経て、94年舞台解説を手がける会社へ転職。そこで新規事業担当として舞台字幕をゼロからスタート。以後、オペラをはじめミュージカル、外国演劇、伝統芸能などあらゆる分野の舞台字幕に携わる。2008年、舞台字幕専門の会社Zimaku Plus(株)を設立。従来の電光掲示板型の字幕表示に加え、新たに無線を使ったZimaku airサービスで、2020年のオリンピック・パラリンピックに向けた劇場向け多言語字幕対応を展開中。

### 公演情報

#### 日生劇場開場55周年記念公演 NISSAY OPERA 2018

#### モーツァルト・シリーズ オペラ『魔笛』 全2幕(ドイツ語歌唱・日本語台詞・日本語字幕付)

指揮:沼尻竜典 / 演出:佐藤美晴

日程:6月16日(土)・17日(日) 各日ともに13:30開演  
会場:日生劇場(東京都千代田区有楽町1-1-1)  
料金:S席9,000円 A席7,000円 B席5,000円(全席指定・税込)  
お問合せ:日生劇場 03-3503-3111(10:00~18:00)  
www.nissaytheatre.or.jp



©Ayane Shindo